

健歩会

新型コロナ感染拡大に伴い、8月は中止とします。

8月 パークゴルフ

とき：8月31日（火）

場所：五天山公園

集合：9時30分 各自現地集合

10時プレー開始

参加費：プレー代230円 運営費100円

申込先：友の会 締め切り 8月20日（金）

小雨決行

世話人：渋谷徳男、大山萬馬、佐々木成之、月居宣子

五天山公園行きバス時刻

JR琴似駅

地下鉄琴似駅

地下鉄発寒南駅

8:33

8:43

9:03

9:26

新型コロナ感染対策の蔓延防止、緊急事態等が発令中は、中止と致します

シリーズ

このひと

西・手稲健康友の会事務局長 坂野悠紀子



私は札幌に移住して西・手稲健康友の会の活動に参加してから、「生きいき活動あらかると」という全国の友の会活動を紹介する通信員として、毎月投稿を続け20年程になります。この度、30周年を記念して記事一〇年大賞に私が投稿した記事が選ばれたとの連絡を頂き驚いています。

私は札幌に移住して西・手稲健康友の会の活動に参加してから、「生きいき活動あらかると」という全国の友の会活動を紹介する通信員として、毎月投稿を続け20年程になります。この度、30周年を記念して記事一〇年大賞に私が投稿した記事が選ばれたとの連絡を頂き驚いています。

『いつでも元気』発行30周年に思う



月刊誌『いつでも元気』は「共同組織（友の会）と民医連の共同の機関紙」として1991年12月に創刊されました。現在全国5000人の読者がおり、西・手稲健康友の会でも販売所があり3

00人の読者がいます。『いつでも元気』の魅力は内容が豊かでオールカラーで見ても楽しく、値段も380円と安く販売所に一冊100円の還元金が出ます。あなたも『いつも元気』をぜひお読みください。

私は『いつでも元気』創刊時からの読者で三〇年の変遷を見てきました。創刊号は『えがお』でしたが、同名の刊行物があることがわかり3号から『いつでも元気』になりました。

内容は今と大きく変わらず、医療のこと、日本各地や海外の紹介、友の会活動の様子等々がコンパクトにまとめられていました。

当初、誌代は500円でしたが、発行部数が増えるに伴い400円にして380円と値下げになり、このご時世に感動した事も思い出されます。その後、判も活字も大きくなり、オールカラーになり進化しています。

私は札幌に移住して西・手稲健康友の会の活動に参加してから、「生きいき活動あらかると」という全国の友の会活動を紹介する通信員として、毎月投稿を続け20年程になります。この度、30周年を記念して記事一〇年大賞に私が投稿した記事が選ばれたとの連絡を頂き驚いています。

私は札幌に移住して西・手稲健康友の会の活動に参加してから、「生きいき活動あらかると」という全国の友の会活動を紹介する通信員として、毎月投稿を続け20年程になります。この度、30周年を記念して記事一〇年大賞に私が投稿した記事が選ばれたとの連絡を頂き驚いています。

切った布お願いします

入院患者排泄介助の清拭用布

を多くの方から寄せていただい

ています。

現在、コロナ禍により布切りボランティアが中止になり、布を

約15cm四方に切つてお寄せいたれば大変助かります。

よろしくお願ひいたします。



「参加することに意義がある」

西区病院 M・K

6歳の少年は、隣の家で見せても

らう白黒テレビの画面を食い入るように見ていた。そこには、国立競技場に向け甲州街道を独走する黒人選手が映し出されていた。57年前、東京オリンピックマラソン優勝者アベベ・ビキラ。とてつもない長い距離、

威厳をたたえて「走る哲人」に驚愕と畏怖の念を抱かせた。少年は今もランニングを愛好している。

1995年五輪選考レース、夏の北海道マラソンを制した有森裕子選手は、バルセロナ大会の銀メダルに続き、アトランタの代表に選ばれた。

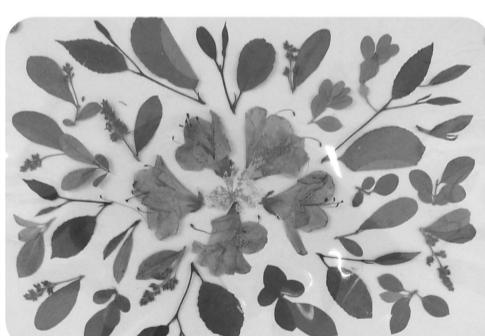
ゴール後、フォーク歌手高石ともやの詩の一節を引用し「メダルの色は、

銅かもしれませんけど……初めて自分で自分をほめたい」と涙ながらに語った。国の威信を懸けて競うのではなく、個の努力を称え合う時代に入つたと感動を覚えた。

2021東京オリンピックは、札幌を舞台に繰り広げられことになる。

多くの人に、特に子ども達には努力することへの感動と希望を与える機会となつて欲しい。しかし、政治の疑惑で、子どもが動員されたり、コロナ感染拡大の場になつては、オリジック精神が大泣きするのではないか。

西区病院の1階ロビーに「押し花絵」展示



友の会
電話
FAX
666-2877

西区病院の一階ロビーに
は、小野壽春さんの「写真」と菊池百合子さんの「切り絵」
とが以前から展示されています。
6月から新たに、小田桐みどりさんの「押し花」が追加になりました。
押し花が並び、患者さんや病院職員に楽しんでもらっています。



あの時の少年は今も走り続ける

これまで毎月、欠かさず通信を送り続けられるのは、西・手稲健康友の会の活動があればこそで、コロナが終息し友の会活動が再開され、楽しい記事を投稿できる日から願っています。

2021東京オリンピックは、札幌を舞台に繰り広げられことになる。

多くの人に、特に子ども達には努力

することへの感動と希望を与える機

会となつて欲しい。しかし、政治の

疑惑で、子どもが動員されたり、コ

ロナ感染拡大の場になつては、オリジック精神が大泣きするのではないか。